

News Release

2009 年 12 月 1 日

株式会社日本政策投資銀行

代表取締役社長 室伏 稔

ヤンマー（株）に対し、DBJ 環境格付に基づく融資を実施 ～5 年連続で最高ランクの格付けを取得～

株式会社日本政策投資銀行（社長：室伏稔、以下「DBJ」という）は、ヤンマー株式会社（代表取締役：山岡健人）に対し、株式会社滋賀銀行と協調して環境格付融資を実施しました。

「DBJ 環境格付」は、DBJ が開発したスクリーニングシステム（格付システム）により企業の環境経営度を評点化、優れた企業を選定し、得点に応じて 3 段階の適用金利を設定するという、「環境格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資メニューです。

今回対象となったヤンマー株式会社は、「美しき世界は感謝の心から」との創業の精神のもと、社会と環境の調和によって企業価値を創造し、社会的責任を果たそうと努力しています。

今回の環境格付では、（１）世界各国の厳しい排ガス規制に対応した環境配慮型製品の供給を通じてユーザーの環境負荷低減に貢献している点、（２）バイオ燃料を始めとしたクリーンな代替燃料の実用化に向けた先進的取り組み、（３）電力回生装置（注）の導入によるCO2の意欲的な削減に代表される環境負荷低減活動、を高く評価しました。その結果、同社は「環境への配慮に対する取り組みが特に先進的」という最高ランクの格付を 5 年連続で取得しました。本融資による資金は主に、排ガス改善等、環境改善の商品研究開発費に充てられます。

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします～私たちは創造的金融活動による課題解決で、お客さまの信頼を築き、豊かな未来を、ともに実現していきます～」に基づき、環境配慮型経営に向けたお客さまの取り組みを積極的に支援して参ります。

（注）「電力回生装置」…エンジンの耐久力試験で発生した動力を電力として回収する装置。滋賀地区では 7 台導入し、最大900MWh／年の電力量を回生するとともに、346tのCO2削減が可能。

News Release

【お問い合わせ先】

関西支店 企画調査課 電話番号：０６－４７０６－６４５５